

京大広報

No. 33

京都大学広報委員会

教養課程改善案調整委員会の 設置について

教養課程の改善については先に総長の一試案が公表され、総長は、これに対する各部局、各層の意見を求めている。(1月21日付け京大広報 No. 24 掲載)

このたび、この総長試案について、各部局、各層の意見を聴取し、これらを調整した改善案をとりまとめるについて総長を助ける委員会として、教養課程改善案調整委員会が設けられることとなり、4月14日開催の評議会の承認を得たうえ、次に掲げる委員会要項が定められた。

この要項に基づいて、委員が委嘱され次第、この委員会は発足する。なお、各委員は、各部局長の推薦に基づいて委嘱されるが、各部局の代表ではない。

教養課程改善案調整委員会要項
(昭和45年4月14日評議会承認・総長裁定)

第1 性格

総長の補助機関とする。

第2 職務

教養課程の改善に関する総長試案について、各部局、各層の意見を聴取し、これらを調整した改善案をとりまとめるについて総長をたすける。

第3 組織

1 委員会の委員は、次の範囲内で総長が委嘱する。

(1) 各学部および教養部から各1名

(2) 人文・社会科学系の研究所および自然科学系の研究所から各2名

2 委員会に委員長および副委員長を置き、委員の互選によって定める。

委員長は会務を掌理し、副委員長は委員長をたすけ、および委員長に事故があるときはその職務を代行する。

第4 庶務

委員会の庶務は、事務局において処理する。

第5 その他

この要項に定めるもののほか、委員会の運営その他必要な事項は、委員会が定める。

入学式について

本年度学部入学式は、4月11日午前10時から本部大ホールにおいて挙行された。この間、前田総長の告辞の途中で大ホール西側入口からヘルメットを着用した約20人の学生が教職員の制止を押しきって乱入し、一部は演壇にかけ上ったが、ただちに教職員によって排除された。式の進行にはほとんど影響はなく、式は予定した式次第どおり終了した。

引き続き、午後3時から大学院入学式が行なわれ、無事終了した。

新入生に対し各学部が計画している諸行事一覧

| | 14日(火) | 15日(水) | 16日(木) | 17日(金) | 18日(土) |
|------|--|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|----------------------|
| 文 | 午後 特別講義 | | 午前 特別講義 午後 以文会と教官との主催による懇談会 | | 午前 特別講義 |
| 教 育 | 午前10時専攻別オリエンテーション A専攻 [13日は一般オリエンテーション] | // B専攻 | // C専攻 | // D専攻 | // E専攻 |
| 法 | 午前10時30分 面接 [13日午後 3時30分 有信会主催の歓迎会] | 午前10時30分 面接 午後 1時30分 面接 | 午前10時30分 面接 | 午前10時30分 面接 午後 1時 法学会大会 | |
| 経 済 | 特に行事はない。ただし、専門課程の授業は行なわれているので、その講義をできるだけ聞くように。 | | | | |
| 理 | (午前)(午後) Sガイダンス 系ガイダンス | 講演会 池田教授 (人類の起源) 教室の見学 | 個別ガイダンス 教室の見学 | 講演会 林 教授 (宇宙の起源) 教室の見学 | 講演会 笹島助教授 (地球の進化) |
| 医 | 学部および各講座の紹介と研究の紹介をかね講座毎に医学の初歩的なことを話す。 | | | | |
| 薬 | 学部、講座および各研究を紹介する。学習履修方法についてガイダンスを行なう。(14日～18日講座別に日わけをして) | | | | |
| 工 | 各教室毎に講座の説明、研究の紹介、関係施設の見学および学習履修方法(主として教養課程の)についてガイダンス(14日～18日) | | | | |
| 農 | 各教室毎に講座の説明、研究の紹介、関係施設(主として教室の)の見学を行なう。(演習林・農場等)(14日～18日) | | | | |
| (教養) | (20日以降外国語の履修指導等が開始される。) | | | | |